

NEWS

ふくい

2021

4

特集

ふくいの食をトップブランドに！
新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しよう



三方湖畔を彩る梅の花(若狭町)

特集

ふくいの食をトップブランドに！

越前がにやいちほまれなど、魅力ある食材が豊富な福井県。福井の新たな魅力となる新ブランドが続々と誕生しています。

極シリーズ (越前がれい、若狭ぐじ)



■新たな「極」ブランド

福井県水産物の最上級ブランド「極」。越前に続いて、令和2年度に「越前がれい極」、「若狭ぐじ極」の2つが誕生しました。

越前がれいは、県内で水揚げされたアカガレイであり、肉厚で弾力のある身とまろやかな旨味が特徴です。「極」は、産卵前の脂が乗ったメスで、鮮度が保てるように「神経抜き」を施したもののから選定します。また、若狭ぐじは、若狭湾で水揚げされ一定の基準を満たしたアカアマダイであり、淡白な中にも上品な甘さがあります。特に身が厚く、「神経抜き」を施した新鮮なものを「極」としています。

「越前がれい極」は全国的にも珍しい刺身での提供を売りにしていくほか、「若狭ぐじ極」は県内や京都の料亭、旅館を中心に売り込んでいきます。

■若狭まはた

全国的に流通量が少なく、市場単価が高い高級魚「マハタ」。新たなブランド養殖魚として、平成27年度から養殖業者とともに、稚魚の生産技術の開発や養殖試験を行ってきました。令和元年度には、稚魚の生産施設が完成。令和2年5月には、県産の稚魚を初出荷しました。新しい福井の海の幸を楽しんでもらえるよう、嶺南地域の漁家民宿など52軒でさまざまな料理の提供が始まっています。

■越のりゾット

令和2年11月には、県農業試験場が10年かけて開発した調理加工専用のお米「越のりゾット」の販売をスタートしました。加熱しても煮崩れしにくく、ほんのり芯が残ったアルデンテ感を保持できるのが特徴で、りゾットやパエリアに最適。家庭やアウトドアでも楽しめるようレシピ集を作成し、JA直売所などで販売しています。ぜひ挑戦してみてください。



ふくい農林水産まるごとフェスタでのPR

「極」ブランドお披露目会での試食

知事メッセージ みなさんと一緒に

ふくい食を全国へ発信

農林水産業に携わるすべての人が自信と誇りを持って経営を続けられるよう、県では、さまざまな品目で食のブランド化を進めています。福井の新たな魅力となるよう、県内外に向けどんどんアピールしていきましょう。



知事 杉本 達治

知っていますか？県産そばの特徴

全国的に栽培されているそばの多くは改良品種。大粒で成長が均一のため収穫量が安定するというメリットがあります。

一方、福井県では地域固有の在来種のそばを栽培し続けています。在来種とは、特定の地域で、栽培され続けてきたそば(種)のこと。改良品種より栽培が難しく、希少で香りや味に深みがあるのが特徴です。福井県では、昔から大切に受け継いできた在来種を大事に守って栽培しています。



大野在来種、丸岡在来種など、地域によってさまざまな在来種があります。地域ごとに異なるそばの個性を食べ歩いてみてはいかがでしょうか。



「さかほまれ」を使用した地酒の数々

ふくいそばをPR！ ウェブサイト「ふくいそばオンライン」



こちらから



さかほまれ

農業試験場が県酒造組合の協力のもと8年の歳月をかけて開発した大吟醸向け酒米「さかほまれ」。洗練されたふくらみのある味わいの日本酒を作ることができます。今春は、県内19の蔵元からさかほまれを使った地酒が販売され、飲み比べも楽しめます。今後関係者一丸となって酒米栽培や醸造のレベルアップを図ります。

ふくいそば

福井県は、そばの在来種を栽培している全国的にも珍しいそば産地であり、先日行われたそばの人気投票では、福井県が全国1位となりました。毎月18日を「蕎麦の日」としているほか、「ふくいそばオンライン」を設置するなど情報発信に磨きをかけていきます。

このほか、カラフルなミディトマト「越の宝石(じゅえりー)」や県産甘えびブランド「ふくい甘えび」が誕生。恵まれた食の宝庫として、新たな食のトップブランド化を進めていきます。

★ふくい甘えびは裏表紙をチェック

◎農林水産部 政策推進グループ

☎0776-2010416 FAX2010649

新しいトマトのブランド「越の宝石」

県園芸研究センターでは黄色とオレンジ色のカラフルなミディトマトを開発。赤色のブランドトマト「越のルビー」などとセットで「越の宝石」として令和2年度から販売しています。甘みと色合いを生かしたサラダで食べるのがおすすめ。県内の農産物直売所で取り扱っています(6月～8月)。



Next Stage

「FUKUI TRAD」プロジェクト 新商品発表



福井県内7つの伝統的工芸品を身近な存在にアップデートする「FUKUI TRAD」プロジェクト。セレクトショップ「BEAMS」が現代のライフスタイルにあった親しみやすい工芸品を検討し、女優・創作あーちすと「のん」さんが工芸品に使用するイラストを制作しました。BEAMS JAPAN新宿店で4月25日まで、オンラインショップでは9月30日まで販売しています。詳しくは

自治体初! スニーカーベストドレッサー賞



スニーカーを履いて通勤や勤務中の歩く機会を増やす県の取組み「スニーカービズ」。県職員による実践では1日の歩数が増えるなど、健康的な生活の実現に向けた県民運動と評価され、自治体として初めて「スニーカーベストドレッサー賞2021」の特別賞を受賞しました。授賞式では、「コロナ禍で運動不足になりそうな今こそ歩く機会を増やすことが重要」と杉本知事のメッセージが読み上げられました。

2040年のふくい⑦ しあわせ先進モデル 活力人口100万人ふくい



これまでこのコーナーでは、昨年7月策定の「福井県長期ビジョン」に記載した「2040年のふくい」の6つの将来イメージを紹介してきました。今回は、目指す将来像を実現するため、今後20年間に推進する長期プロジェクトをご紹介します。

1 県境フロンティアプロジェクト

北陸新幹線や中部縦貫自動車道、敦賀港など、東西南北に開く高速交通・物流ネットワークの整備を加速し、新時代の交流・暮らし・産業の基盤をつくります。

2 千年文化の継承発展プロジェクト

恐竜や年輪、伝統工芸や寺社仏閣など、千年を超える歴史・文化やオンリーワンの魅力に磨きをかけ、「交流」と「楽しさ」を大きく広げます。

3 暮らしの新デザインプロジェクト

スマートエリアの形成や住みやすさ改革など、地域の絆と支え合いの精神を大切に、新たなつながりと最新技術を活かし、「日本一質の高い暮らし」を実現します。

4 価値づくり産業創造プロジェクト

農林水産業の成長産業化や先進技術の拠点形成など、地域産業の厚みと優れた人材力を基に、技術革新とデザインを結び付け、新たな価値を生み出す産業をつくります。



人や企業が集まる最先端のスマートエリア

ふくいの将来像を実現するためには、県民の皆さんと将来像を共有し、「チームふくい」で行動していくことが重要です。県では、学校や企業を訪問する出前講座などにより、長期ビジョンの趣旨や内容を県民の皆さんにお知らせしています。また、皆さんと一緒にふくいの将来を考える「FUKUI未来トーク」の主催者を募集しています。

出前講座等のお申し込み・お問い合わせは、未来戦略課ホームページをご覧ください。



出前講座の様子(中学校)

特集 新型コロナウイルス 感染防止対策を徹底しよう

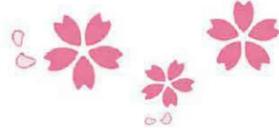
最新情報はこちら
(県ホームページ)



県内で新たな生活を迎えるみなさんへ

○就職・転勤・入学などで来県する知人・ご家族に次の呼び掛けを

- ・体調不良の場合は出社・登校を控え、
受診・相談センター(0776-20-0795)に連絡
- ・高齢者など重症化リスクの高い家族がいる場合は、家庭内でもマスク着用



○歓迎会・送別会も「感染リスクを下げる工夫」を

- ・県外から来県した同僚や学生がいる場合、
歓迎会は来県後2週間経過してから

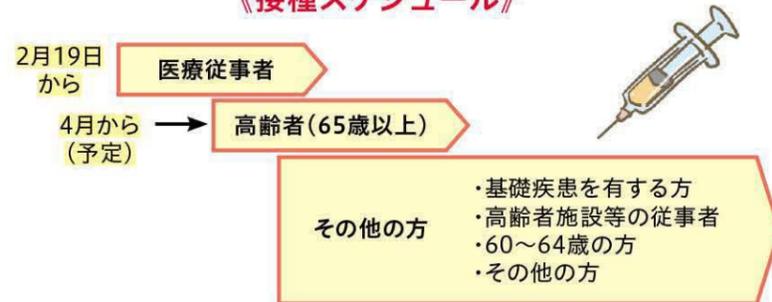


新型コロナウイルスワクチン接種Q&A

Q. スケジュールは?

A. 県内の医療従事者への接種は、すでに2月から始まっています。県では、4月に開始予定の高齢者への接種に向け、市や町と準備を進めています。

《接種スケジュール》



Q. どこでできますか?

A. 住民票所在地の市町(住所地)の医療機関や接種会場で接種を受けていただきます。

次のような方は、住所地以外でワクチンを受けることができる見込みです。

- ・入院・入所中の医療機関や施設でワクチンを受ける方
- ・基礎疾患で治療中の医療機関でワクチンを受ける方
- ・学生や単身赴任者などお住まいが住所地と異なる方

ワクチン接種に関するご相談は
厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター

0120-761-770
9時~21時(土日・祝日含む)



ワクチン接種に便乗した詐欺にご注意!

接種にあたり予約金などの手数料、マイナンバー、口座情報などを求めることは絶対にありません。不安に感じたら...

- 消費者ホットライン(局番なしの3桁) 188
- お近くの警察署
または警察安全相談電話 #9110



新型コロナに打ち克つ社会経済の実現を目指す

令和3年度当初予算・令和2年度補正予算が成立しました。

感染拡大防止

ワクチン接種に必要な体制を整備するほか、保健所が積極的疫学調査などに注力できるよう、一元的相談窓口の体制を強化します。また、コロナ患者を受け入れるための病床確保の支援や県の要請に応じ、休業した事業者への協力金を拡充します。



ワクチン接種の様子

経済再生

事業者の事業継続を支援する給付制度を創設(県版持続化給付金)するほか、県内をお得に旅行できるキャンペーンやプレミアム付き食事券を発行し、飲食店などを応援します。



飲食店での食事の様子

「分散型国家」への転換

県の政策推進に寄与する高付加価値創出企業やサテライトオフィスを誘致するほか、若者や女性が働きたくなる環境づくりに取り組む企業を応援します。また、県名古屋事務所を設け、中京圏の企業誘致、Uターンをさらに進めていきます。



託児所を備えるオフィス(イメージ)

スマート福井の実現

福井県DX(デジタルトランスフォーメーション)を進めるため、IoT、AI、5Gなどデジタル技術を導入する企業を応援します。また、効率的な避難所運営や県立学校の授業におけるデジタル技術の活用を進めます。



タブレット端末を活用した授業の様子

「はぴりゅうぬりえ」作品画像 大募集

小学生以下のみなさんを対象に、毎日実践する感染防止対策と手書きした塗り絵を募集しています。応募いただいた方の中から抽選で30名に「恐竜マスク(子ども用)」を2色ペア(色は黄、青、緑からランダム)でプレゼントします。

期間 3月31日(水)まで

応募方法 県ホームページから応募用紙をダウンロードし、塗り絵の写真またはスキャンしたデータと必要事項を記入し下記アドレスに送信

問新型コロナウイルス感染拡大防止対策チーム

☎0776-20-0711 Email:corona@pref.fukui.lg.jp



みんなでコロナ対策
キャンペーン



詳細は
こちらから



いよいよ4月♪

これから入学シーズンになると、新1年生が登下校を始めます。「1人歩きデビュー」の小学1年生が交通事故に遭いやすいこの時期に合わせ、県内では春の交通安全県民運動が始まります。(4月6日～15日)この機会に歩行者の方もドライバーの方も、一度、交通安全について家族で話し合ってみませんか。

親子で
学んで実践!

家族で学ぶ
ふくらしいの
暮らし

子どもを守る交通安全の3つのルール

子どもの 事故を防ぐ ポイント

- 通学路や公園など、子どもの行動範囲と一緒に歩きながら、交通ルールを教えましょう。
- 子どもの事故に多い「道路への飛び出し」は絶対にしないよう教えましょう。
- 道路を渡る前に「必ず立ち止まる」、「左右をよく見る」、「手を上げるなど横断する意思を伝える」といったことを教えましょう。

ドライバー の方の注意 ポイント

- 子どもは車に気付かないものと考え、距離をとる、一時停止するなどの配慮をしましょう。
- 学校や公園の周辺、住宅街などでは速度を落とすなど慎重な運転を心がけましょう。
- 歩行者が横断歩道を渡ろうとしているときは必ず手前で一時停止しましょう。

交通安全編



高齢ドライバーの交通安全のポイント

誰でも年齢を重ねれば身体機能が低下します。身体機能が低下すると、ハンドルやブレーキ操作が遅れがちになり、交通事故を起こしてしまう危険が高まります。高齢ドライバーが増えている中、高齢者が交通事故の「加害者」となるケースも増えています。

そこで!

「限定運転」に取り組んでみませんか

限定運転とは、加齢による運転技能の低下から発生する交通事故を防ぐため、自ら運転する「時間帯」や「場所」を限定して、安全運転を続ける取り組みです。家族で一度話し合ってみましょう。

限定運転の取組事例

- ① 通学時間帯の運転を控える
- ② 夜間や夕暮れ時の運転を控える
- ③ 雨や雪の日の運転を控える

始めてみませんか? 「限定運転」で事故防止!

限定運転とは?

誰でも年齢を重ねれば身体機能が低下します。限定運転とはこうした加齢による運転技能の低下から発生する交通事故の危険を避けるため、自らが運転する「時間帯」や「場所」などを限定して、安全運転を続けていただく取り組みです。



切り取ってご使用ください(印刷時は裏面です)

自分な合った取組項目を選び、安全運転を心がけましょう。

※取組日は、定例的に実施しましょう。

※運転中安全を確保に努め、発車中目まぐるしく運転を控えます。

※この取組宣言は、法的拘束力はありません。

限定運転宣言書

氏名 _____

住所 _____

性別 _____ 年齢 _____ 年 月 日 _____

宣言日 _____

署名 _____

さらに県ではこのような取り組みを行っています。

交通安全家族!

「光ってこそ人生!」をモットーに、おしゃれに反射材を身に着け、日々交通ルールとマナーを守っている家族です。ラジオや交通安全教室に登場したり、SNSで交通安全情報を発信しています。



交通事故に遭わないよう、普段から反射材を身に着けて、道路を横断するときは、横断歩道を渡るんじゃぞ。



「交通安全家族!」WEBページ



4月から新しい生活が始まり、慣れない道路を運転する人も多いのではないのでしょうか。交通ルールとマナーを守り、ゆずり合い、思いやりのある運転を心がけ、交通事故に気を付けましょう。

福井城址の写真募集中

曙桜の名所である福井城址と春をテーマとした写真を募集しています。

応募方法は [福井県 財産活用課](#)
 受4月16日(金)までにメールで申込み



福井城址写真展

4月19日(月)～4月23日(金)8時30分～17時15分
 所県庁ホール(福井市大手)

[財産活用課](#) ☎0776-20-0252 FAX20-0628

福井ライフ・アカデミー講座 ①

ゆうあいシアター①「映像で訪ねる世界の名画」

4月23日(金) 14時～15時40分、19時～20時40分、
 24日(土)10時～11時40分、14時～15時40分

所ユー・アイふくい(福井市下六条町)

講「ルネサンスの巨匠」「オルセー美術館」「浮世絵とジャポニズム」を上映します。

定各回先着60名

受4月22日(木)まで

[福井ライフ・アカデミー本部](#)

☎0776-41-4206 FAX41-4201



理工系大学院生を応援します ①

研修学資金の貸与を希望する方を募集します。貸与額は6万円/月、2年間で最大144万円です。返還免除要件があります。

対理工系大学院に在籍し、県内のもづくり企業への就職を希望する方
 定15名程度 受4月16日(金)まで

[\(公財\)ふくい産業支援センター](#) ☎0776-67-7406 FAX67-7419

県外医学生等を応援します ①

研修学資金の貸与を希望する方を募集します。貸与期間は2年間、貸与額は年間2,335,800円です。返還免除要件があります。

対本県出身の県外大学医学部5・6年生または県外医療機関の臨床研修医1年目で、臨床研修後、内科や小児科などの不足診療科の医師として県内の指定医療機関で勤務を考えている方

定5名 受5月14日(金)まで

[地域医療課](#) ☎0776-20-0345 FAX20-0642

「おもてなし宣言291」募集中

新陸新幹線が福井・敦賀まで開業した際に来県する観光客を温かく迎えるため、開業に向けたおもてなしの取り組みを「おもてなし宣言291」として県内の企業、団体から募集しています。登録者には登録証、ステッカー、ピンバッジを進呈します。

詳しくは [「おもてなし宣言291」](#)

[新幹線開業課](#) ☎0776-20-0546 FAX20-0381



各地の催し

丸岡城桜まつり

3月31日(水)～4月20日(火)

所丸岡城周辺、霞ヶ城公園(坂井市丸岡町霞町)

講丸岡城に400本のソメイヨシノが咲き誇ります。ぼんぼり点灯、丸岡城天守のプロジェクションマッピングを行います。3日(土)、4日(日)には県内飲食店やキッチンカーが並ぶ城下市やクラフトマーケット、スカイランタン(3日のみ)などを開催します。

料スカイランタン4000円(事前予約)

[丸岡城桜まつり振興会](#) ☎0776-66-5880 FAX66-5886



ふくい桜まつり

足羽川桜並木 ライトアップ

4月11日(日)まで 18時～21時30分

所福井市中心部

講足羽川桜並木にはおよそ600本の桜が咲き誇り、足羽山にも多くの桜スポットが出現します。夜のライトアップでは、昼とは違った幻想的な桜を楽しむことができます。

[\(公財\)ふくい桜まつり実行委員会\(福井市おもてなし観光推進課内\)](#)

☎0776-20-5346 FAX20-5670



かたくりまつり

4月18日(日)まで 9時～16時

所矢ばなの里(大野市矢)

講薄紫色の100万本のカタクリの花が咲き乱れます。カタクリを觀賞しながら園内の遊歩道を回遊することができます。

料300円(環境整備協力金)



[\(公財\)矢環境緑化実行委員会](#)

☎0779-66-5949 FAX65-7579

あたござか

愛宕坂 灯の回廊

4月11日(日)まで 18時30分～21時30分

所足羽山愛宕坂(福井市足羽)

講元愛宕大権現社へ続く参道である愛宕坂。笏谷石で作られた坂の石段が幻想的にライトアップされます。

[\(公財\)福井市文化振興課](#)

☎0776-20-5367 FAX20-5670



県立施設情報

歴史博物館

写真展「さくら咲く・ふくいの春
～絵葉書でふりかえる～」

4月27日(火)まで
福井の春の絵葉書のうち、桜を描いたものを中心に展示します。



所 福井市大宮2-19-15
問 ☎0776-22-4675 FAX22-4694
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
料 常設展100円(高校生以下・70歳以上無料)
休 4月14、28日

エンゼルランドふくい

クラフト教室「カラフル紙デコ」

4月3日(土)～18日(日)の土日
9時45分～10時30分、14時15分～15時、
15時45分～16時30分
紙筒に好きな紙をコラージュして、カラフルなペン立てや小物入れを作ります。
対 4歳以上(未就学児は保護者同伴)
定 各回5家族(1家族4名まで。体験はお子様2名まで)
受 前日までに電話で申し込み



所 坂井市春江町東太郎丸3-1
問 ☎0776-51-8000 FAX51-6666
開 9時30分～17時
休 4月12、19、26日

海浜自然センター

プランクトンの世界を
のぞいてみよう!

4月10日(土)9時30分～12時
専用の網ですくったプランクトンを顕微鏡で観察します。
対 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)
定 先着16名 料100円 受4月2日(金)まで



所 若狭町世久見18-2
問 ☎0770-46-1101 FAX46-9000
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 3月29日、4月5、12、19、26、30日

ふるさと文学館

特集展示「ふるさとの花と文学」

7月14日(水)まで
福井の花を描いた文学作品を紹介します。

伊藤柏翠生誕110年記念特集展示

4月17日(土)～7月14日(水)
福井県ゆかりの俳人、伊藤柏翠の句集や作品を紹介します。



提供:みくに龍翔館

所 福井市下馬町51-11
問 ☎0776-33-8866 FAX33-8861
開 9時～19時(土日祝は18時まで)
休 3月29日、4月5、12～16、19、26、30日

園芸LABOの丘

キクの栽培講座
「3色のキクの挿し芽苗づくり」

4月17日(土)、18日(日)13時30分～14時30分
園芸の栽培方法を学び、赤・白・黄色200本の挿し芽苗を持ち帰って栽培します。
定 各日先着15名
料 1500円
受 4月10日(土)まで



所 美浜町久々子35-32-1
問 ☎0770-47-6162 FAX47-6163
開 9時30分～17時
休 3月29日、4月5、12、19、26日

一乗谷朝倉氏遺跡資料館

一乗谷遺跡ウォーク・上城戸編

4月18日(日)13時30分～15時30分
所 一乗谷朝倉氏遺跡(福井市城戸ノ内町)
特別史跡・一乗谷朝倉氏遺跡の上城戸跡とその外側の地区を、資料館職員がクイズを交えた解説をしながら散策します。
定 先着30名



所 福井市安波賀町4-10
問 ☎0776-41-2301 FAX41-2494
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
料 常設展100円(高校生以下・70歳以上無料)
休 4月5、12、19、26日

自然保護センター

特別展示
「自然観察の森の生きものたち」

4月23日(金)～6月20日(日)
センター周辺の自然観察の森で見ることのできる植物、昆虫、鳥、哺乳類などの標本や剥製、生体などを展示するほか、自然観察の森の見どころを紹介します。



所 大野市南六呂師169-11-2
問 ☎0779-67-1655 FAX67-1656
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 3月29日、4月5、12、19、26、30日

※各施設では、混雑時に入館制限をするなど必要な感染防止対策を行った上で開催しています。
各施設を利用の際は、マスクの着用やアルコールによる手指消毒など、新型コロナウイルス感染防止対策にご協力ください。
※掲載している内容は変更や中止になる可能性があります。詳しくは各施設にお問い合わせください。

総合グリーンセンター

親子で花の寄せ植えづくり

5月2日(日)10時～11時、14時～15時
初夏に向けた花の寄せ植えづくりをします。
対 小中学生とその保護者 定 各回先着10組
料 500円 受 4月5日(月)から



緑の教室「庭木の剪定と施肥」

5月8日(土)13時30分～15時30分
園内での実演などを通じ、マツと広葉樹の剪定方法と施肥のポイントについて学びます。
定 先着30名 受 4月15日(木)から



ケイトウの花の種まきセットプレゼント

園公共の場所などで花の植栽活動を行う団体、企業に、ケイトウの花の種まきセットをプレゼントします。
対 団体、企業 定 先着100団体



所 坂井市丸岡町楽間15
問 ☎0776-67-0002 FAX67-0004
開 9時～16時30分
休 3月29日、4月5、12、19、26日

子ども家族館

わいわいものづくりスペシャル
「宇宙ヒーロー変身セット」

4月25日(日)11時～12時
マント、ベルト、光るサーベルのセットを作ります。
対 家族での参加 定 先着9組
料 500円



所 小おおい町成海1-1
問 ☎0770-77-3211 FAX77-3255
開 9時30分～17時
休 3月29日、4月5、12、19、26、30日

県立図書館

一般特集コーナー
「災いから身を守る」

5月5日(水・祝)まで
東日本大震災から10年。この間も豪雪やコロナなどの災いに見舞われてきたことから、自然災害や疫病などの災いから自分を守るためのヒントとなる本を集めます。



所 福井市下馬町51-11
問 ☎0776-33-8860 FAX33-8861
開 9時～19時(土日祝は18時まで)
休 3月29日、4月5、12～16、19、26、30日

子ども歴史文化館

「これきコレクション展2021
あつめて、くらべて、新発見Part2」

5月9日(日)まで
新発見資料「酒呑童子図屏風」「鷹図屏風」のほか、1964年の東京オリンピック関連資料など、これまで収集してきた資料を展示します。



所 福井市城東1-18-21
問 ☎0776-21-1500 FAX21-1501
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 3月29日、4月5、12、19、26、30日

恐竜博物館

春季企画展「生命躍る海
～その知られざる世界を探る!～」

5月9日(日)まで
深海や漂着生物、海洋生物の化石などの標本や解説パネルを展示して、海の大切さ、不思議さを伝えます。



博物館セミナー
「恐竜.....ではない」

4月11日(日)14時～15時30分
恐竜がどのような生物だったのかを知り、同じ時代に生きた他の爬虫類について勉強します。
定 先着20名

所 勝山市村岡町寺尾51-11
問 ☎0779-88-0001 FAX88-8700
料 常設展730円(小学生260円、高大生420円)
休 4月14、28日
★入館には事前予約が必要です

県立武道館

令和3年度 前期武道学園

講道・剣道・弓道・空手道・なぎなた・柔剣道・相撲の7種目を開講します。開講期間は4月11日(日)～9月26日(日)(弓道のみ6月27日(日)まで)。
昼教室:9時30分～12時
夜教室:18時～20時30分
40回コースと20回コースがあります。
詳しくは 福井県立武道館 検索
対 小学生以上(弓道のみ小学5年生以上、昼教室は一般のみ)
料 40回コース:6280円、20回コース:3140円
受 4月1日(木)～4月10日(土)



所 福井市三ツ屋町8-1-1
問 ☎0776-26-9400 FAX26-9401

「LOGet! CARD」第2弾を配布します

4月10日(土)から全国の観光地をテーマにしたコレクション型カード「LOGet! CARD」第2弾の配布を開始します。年縞博物館でオリジナルグッズを購入された方に配布します。



問 年縞博物館
☎0770-45-0456 FAX45-3680



ハピネス
クッキング

ふくいのお恵みをいただく

注目の新ブランド! ふくい甘えび

全国4位(平成30年)の漁獲量を誇る福井県産の甘えび。つるんとした食感と口いっぱいに広がる甘みが絶品で、高い評価を受けています。県では、全国みなさんに県産甘えびのおいしさを知っていただくため、大きさや鮮度など一定の規格を満たした甘えびに「ふくい甘えび」とブランド名を付け、5月から販売を開始します。

おすすめレシピ

甘えびユッケ風

甘えびのぷりぷり食感と甘みを気軽に味わえる一品です。



【材料2人分・調理時間約15分】

- 甘えび……………400g
- 大葉……………10枚
- 細ネギ……………2本
- 卵黄……………1個
- 醤油……………適量(お好みで)
- わさび……………適量(お好みで)
- 生姜……………適量(お好みで)

ふ
く
い
甘
え
び

【作り方】

- ① 甘えびは頭が付いた状態でボールでさっと水洗いし、ザルにあげ、水気を切る。おなかの子を取って頭と殻を外す。おなかの子は盛り付けて使うため取っておく。
- ② 大葉は洗ってキッチンペーパーの上に置いて水気を取る。細ネギは小口切りにする。
- ③ 殻をむいた甘えびをまな板にのせ、包丁で粗みじん切りにする。
- ④ ③をボールに移し、卵黄と混ぜる。
- ⑤ 器に大葉を敷き、④を乗せる。その上に①のおなかの子を中央に乗せ、小口切りにしたネギを散らす。お好みでわさび醤油や生姜醤油をかけて完成!

読者プレゼント ふくい甘えび 殻付き (冷凍・400g)



アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で8名様にプレゼントします。

8
名様

応募締切 令和3年 4月24日(土)

応募方法 アンケートの回答と住所・氏名・年齢・性別・電話番号を必ず記入の上、郵便はがきまたは県のホームページでご応募ください。(お一人1通まで)

※賞品の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。賞品は令和3年5月中に発送する予定です。

応募先 〒910-8580 (住所は記載不要)
県広報広聴課 NEWSふくい
ホームページでの応募はこちらから



Q1 NEWSふくいをお読みになったご感想を教えてください。

- (1)内容について
1.大変良い 2.良い 3.普通
4.あまり良くない 5.良くない

- (2)良かった記事など(複数回答可)
1.表紙 2.特集(ふくいの食)
3.Next Stage 4.2040年のふくい
5.特集(新型コロナウイルス感染症対策)
6.家族で学ぶふくいの暮らし
7.ふくいインフォ 8.ハピネスクッキング

Q2 NEWSふくいの入手方法を教えてください。

- 1.新聞折り込み 2.コンビニ・スーパー
3.インターネット 4.その他(自由記述)

Q3 NEWSふくい今後取り上げてほしい県政のテーマを教えてください。(自由記述)

Q4 NEWSふくいへのご意見をお願いします。(自由記述)

・フェイスブック「ほやほや福井(福井県広報広聴課)」では、県政のトピックスなどをお知らせしています。詳しくは

・福井県ホームページ「県民くらしナビ」では、暮らしにかかわる制度や相談窓口をAIでご案内しています。詳しくは

「NEWSふくい」を
スマートフォンにお届け
マチイロ

